



暖かい日が続き、桜が芽吹いたのも束の間、あっという間に花開き、時の流れの速さを感じずにはられません。

世界的に感染が拡大している新型コロナウイルスの影響で、我が家の長女の卒園式も直前まで開催が危ぶまれ、日々変動する情勢の中で心の落ち着かない日々が続いていました。

楽しみにしていた卒園に向けての活動やイベントも全て中止になり、家族で計画していた旅行もキャンセル、会う予定だった人とも会えなくなり、沢山の残念な気持ちを経験した娘。

「もうコロナウイルスなんていやだ！」と涙を流す事もありました。

この気持ち、痛いほどわかる。だから家の中では「そうだね、かなしいね。嫌になっちゃうよね」と、とにかく沢山共感しました。でも、世界中にはこの病気でもっともっと苦しい思いをしている人がいる事、もし感染してしまったらお空に行ってしまう人もいる事を熱弁し、だからコロナウイルスに勝てる薬や注射ができるまでみんなで一緒に乗り越えようと伝えました。

思い返せば運動会も台風の影響で、延期、延期…が続き、短縮での開催。年長組として練習をしてきた係や演目なども一部できなくなってしまいました。あの時も「あしたはいよいよようどうかいだ」と意気込んで眠り、翌朝できない事を知るという経験を繰り返しました。

我が子だけでなく、子どもたちみんな本当に頑張ったと思います。やってきたことは一つも無駄ではないし、経験した沢山の感情も必ず今後の人生で役立つと思います。どうしてもマイナスな感情になりがちですが、様々な感情を乗り越えてきた子どもたちはいつにも増して心の成長が著しいと思います。

今はじっと我慢して踏ん張るとき。少しでも被害が拡大しない事を祈り、自分にできる事をそれぞれが最大限行うことで幼い子どもたちにも思いが繋がっていけば良いと思います。

休校や自粛などで子どもと向き合う時間も増え、子育てが孤育てになりつつある現在、子育てにおける様々な悩みを抱えている方も多いのではないかと思います。そんな時には一人で抱え込まず、少しでもお力になれる事があれば力にならせて下さいね！

毎日の育児お疲れさまです！

